

Press Release

## ランスタッド、オランダ大使館と共に 『The Work Life Shift』シンポジウムを4月13日(水)にオンラインで開催！ ～「働き方先進国」のオランダに学ぶニューノーマル時代の働き方とは～

世界最大\*1の人材サービス企業であるランスタッドの日本法人で総合人材サービスを展開するランスタッド株式会社(本社:東京都千代田区、CEO 兼 代表取締役会長 ポール・デュピイ)は、オランダ大使館の後援のもと、コロナ禍により、世界の働き方や、今後の働き方を考察する『The Work Life Shift』シンポジウムを4月13日(水) 15時～16時30分にオンライン開催することをお知らせいたします。

なお、本イベントは日本語への同時通訳付きですべて英語での開催予定です。

オランダと  
生中継  
日本語同時通訳

### 『The Work Life Shift』シンポジウム 4.13 [Wed]

主催: randstad 後援: オランダ大使館

15:00~16:30 Online

#### 1部 特別講演

新しい働き方とワークライフバランス ～コロナ禍でオランダが得た教訓～  
講師: アムステルダム大学教授/ポール デ ビアー

#### 2部 パネル ディスカッション

これからの時代のワークスタイルとは 有識者4名によるディスカッション



Paul de Beer

オランダ最高位 アムステルダム大学教授/アムステルダム先端労働研究所 所長



ポール デュピイ

Amazon洋書リーダーシップ部門2位『The E5 Movement』著者/ランスタッド 機代表取締役会長兼CEO



Conny Olde Olthof

働き方先進国オランダの社会雇用省に約20年従事 社会雇用省 国際ユニット長



村上 由美子

MPower Partners GP, OECD 東京センター元所長。岸田内閣 新しい資本主義実現会議 委員等

©2022 Randstad Japan

### ■本イベント開催概要

コロナ禍によって世界中の労働者が、働き方や生活に大きな影響を受けたことをふまえ、オランダに本社を構えるランスタッドは、「働き方先進国」であるオランダのワークスタイルを考察し、ワークライフシフトについて議論します。働き方と労務関係の第一人者であるポール・デ・ビアー教授とオランダの社会雇用省で20年以上、国内外の様々なプロジェクトに取り組まれてきたコニー・オルデ・ホルソフ氏、OECD東京センター元所長の村上由美子氏をお招きし、ランスタッド株式会社CEOのポール・デュピイとディスカッションを行います。

### ■各プログラムについて

本イベントは特別講義とパネルディスカッションの二部制で構成されており、コロナ禍で変化した働き方や働く人の意識、未来を見据えた雇用と職場環境づくり、新しいワークライフについて学ぶことができる内容となっています。

経営者、マネージメント層をはじめ、人事部担当者や新たな働き方を考えたい方におすすめの内容となっております。

## 第一部 特別講演

### 『新しい働き方とワークライフバランス ～コロナ禍でオランダが得た教訓～』

ポール・デ・ビアー教授 アムステルダム大学教授/アムステルダム先端労働研究所 所長

アムステルダム先端労働研究所が行った、オランダ国民の「仕事の価値」についての調査によると、コロナ禍で経験した在宅勤務のプラス面、マイナス面が明らかになりました。生活や家族との関わりが変わり、仕事に何を求めるかといった価値観の変化も見られました。

コロナ禍が人々の働き方やワークライフバランスにどのような影響を与えたかを解説します。

## 第二部 有識者4名によるパネルディスカッション

### テーマ『これからの時代のワークスタイルとは』

- ・ポール・デ・ビアー(アムステルダム大学教授/アムステルダム先端労働研究所 所長)
- ・コニー・オルデ・ホルソフ(社会雇用省 国際ユニット長)
- ・村上由美子(MPower Partners ゼネラル・パートナー)
- ・ポール・デュピイ(ランスタッド株式会社 代表取締役会長 兼 CEO)

今、私達は、在宅勤務かオフィスで働くのか、自分や家族の健康をどう守るのか、ビジネスをどの様に発展させるのか等、様々な課題に直面しています。

ニューノーマルで経験した変化を元に、未来の働き方について、OECD東京センター元所長の村上由美子氏をモデレーターに、国際色豊かな4名で多角的に議論します。皆様からの事前の質問も受け付けいたします。

## ■開催概要

開催日時:2022年4月13日(水)15時~16時30分

参加方法:オンライン配信(Zoom)

参加費 :無料

主催:ランスタッド株式会社

お申し込みは下記よりご登録ください。

[https://hub.randstad.co.jp/ebr/webinar/20220413?\\_ga=2.239253575.555503989.1649178070-1322667221.1627468738](https://hub.randstad.co.jp/ebr/webinar/20220413?_ga=2.239253575.555503989.1649178070-1322667221.1627468738)

## ■登壇者情報



ポール・デ・ビアー

アムステルダム大学教授/アムステルダム先端労働研究所 所長

アムステルダム大学(UvA)の労使関係の教授で、ヘンリー・ポラック研究の第一人者。アムステルダム先端労働研究所 - フーゴ・ジンツハイマー研究所 (AIAS-HSI) にも所属。オランダ労働組合運動の科学局、De Burchtのディレクターも務める。エラスムス・ロッテルダム大学で計量経済学を学び、2001年にアムステルダム大学で経済学の博士号を取得。2003年にUvAに加わる前は、オランダ労働党(WBS)のシンクタンク、オランダ社会調査局(SCP)、政府政策学術評議会(WRR)に従事。主な研究テーマは、労使関係、労働市場、格差、社会政策、連帯や労働の価値について。



**コニー・オルデ・ホルソフ**

**社会雇用省 国際ユニット長**

オランダの社会雇用省 国際ユニット長。国際ユニットでは、国際労働機関、G20雇用ワーキンググループ、児童労働と強制労働をなくすためのグローバルアライアンス8.7におけるオランダの代表の取りまとめを行う。また、社会保障協力など、社会分野における他国との二国間協定の責任者でもある。人類学者と弁護士として修練を積み、社会雇用省では20年以上、労働監督、移民、労働法、社会対話、EU、国際問題など、さまざまな分野に

従事してきた。



**村上由美子**

**MPower Partners ゼネラル・パートナー**

OECD(経済協力開発機構)東京センター元所長。内閣府、経産省、外務省など多くの審議会委員を歴任。2016年に上梓した『武器としての人口減社会』はアマゾン経済書部門にてベストセラーとなる。OECD以前は、主にニューヨークおよびロンドンのゴールドマン・サックス証券会社のマネージメント・ディレクターとして約20年間勤務。カンボジアの国

連平和維持軍や、東カリブ海地域の経済開発援助にも携わった。上智大学、スタンフォード大学院、ハーバード大学院卒。



**ポール・デュピイ**

**ランスタッド株式会社 代表取締役会長 兼 CEO**

1968年、カナダ オンタリオ州生まれ。日本、シンガポール、香港、韓国、インドを含めたアジア地域で25年以上の経験を持ち、ビジネスの成長と発展、トランスフォーメーション、採用、戦略的プランニング、タレントマネージメント、イノベーションなどの分野において重要かつ指導的役割で実績を残す。2013年9月にランスタッド株式会社に入社。プロフェッショナル事業部のマネージングディレクター(MD)を務め、2014年7月には同社役員に就任。2

017年4月よりランスタッド・インドにCOOとして着任、翌5月よりMD兼CEOを務め、同社の改革と成長を加速させインドの人材派遣業界においてリーディングカンパニーの一つにまで押し上げた。2021年7月よりランスタッド株式会社 代表取締役会長兼CEOに着任。著書にロンドンビジネススクールのダン・ケープル教授 推薦書にも選ばれる『The E5 Movement』がある。

※1:Staffing Industry Analysts 2020、人材サービス企業売上ランキングより

## ■ランスタッド株式会社の会社概要

[資本金] 1億円

[事業内容] 人材派遣サービス/紹介予定派遣サービス/人材紹介サービス/アウトソーシング事業

[URL] <https://www.randstad.co.jp/>

## ■ランスタッドの会社概要

[社 名] ランスタッド・エヌ・ヴィー  
[設 立] 1960年10月  
[代 表] サンダー・ヴァント・ノールデンデ、ヘンリー・シューマー  
[所 在 地] オランダ  
[従業員数] 39,530人  
[売 上] 3兆2,151億円(246億3,500万ユーロ) 2021年度実績(12月決算)  
[資 本 金] 6,397.6億円(49億200万ユーロ) 2021年12月末時点  
[事 業 所] 世界38の国と地域  
[事業内容] 総合人材サービス  
[URL] <https://www.randstad.com/>  
(1ユーロ130.51円換算/2021年12月末時点)

## ■ランスタッドについて

ランスタッドは世界最大の人材サービス企業であり、世界で最も評価される「ワーキング・ライフ・パートナー」を目指し、一人でも多くの方が仕事を通じて真の可能性を発揮できるよう支援しています。企業が必要とする質の高い、多様で機動的な人材を提供するとともに、人々がやりがいのある仕事を得て、変化し続ける仕事の世界で適切な存在であり続けることを支援しています。2021年には、200万人以上が自分に合った仕事を見つけるのを支援し、23万5千のクライアントに対して人材獲得から総合的な人材管理まで人事ニーズについてアドバイスを行い、45万人以上にトレーニングを提供しました。私たちはデータとテクノロジーを駆使して、適切なアドバイスを適切なタイミングで大規模に提供する一方、38のマーケットの約5,000拠点で活動するコンサルタントが、人材とクライアントに対してパーソナルで献身的なケアを提供しています。この「テクノロジー」と「タッチ」の組み合わせが、私たちのサービスをユニークなものにしています。

1960年に設立されたランスタッドは、オランダのディーメンに本社を置き、NYSEユーロネクスト・アムステルダムに上場しています。2021年末時点で39,530人の従業員を擁しており、約246億ユーロの収益をあげています。詳細は、ランスタッド・ホールディングスのウェブサイトをご参照ください。[www.randstad.com](http://www.randstad.com)

---